



## 引き続き、朝の健康観察をお願いします！

先週には寒波が到来し、県内にも雪が降りました。お子さんが寒さに負けずに生活できるように、暖かい衣類を持たせてください。

また、熱を出したり、嘔吐をしたりして、体調を崩すお子さんも増えてきました。調子が悪い日は無理をせず、学校を休ませて様子を見てください。



## 2月健康の日：心の健康を大切にしよう！

### 「ふわふわ言葉」と「チクチク言葉」

人は誰もがかけがえのない存在です。他人から嫌なことをされたり、傷つけられたりすることは、あってはならないことです。ところで、保護者の皆さんは「チクチク言葉」と聞いて、どんな言葉をイメージされますか？下に示したのは、ほんの一例にすぎません。

＜ふわふわ言葉とチクチク言葉の例＞

ふわふわ言葉（言われるとうれしい言葉）	チクチク言葉（言われると傷つく言葉）
<ul style="list-style-type: none"> <li>• ありがとう。</li> <li>• ごめんね。</li> <li>• 大丈夫？ どうしたの？</li> <li>• 一緒に遊ぼう。一緒に帰ろう。</li> <li>• 仲良くしよう。</li> <li>• すごいね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アホ、バカ、まぬけ、とろいな。</li> <li>• うざい、くさい、きもい、ブス、ブサイク。</li> <li>• チビ、のろま。</li> <li>• 最悪、最低、絶交。</li> <li>• 向こうへ行って！こっちへ来ないで！</li> <li>• そんなことも分からないの？</li> </ul>

言葉遣いは、模倣と繰り返しによって築かれていくものです。私たち大人も襟を正し、正しい日本語を学び伝えていくことが必要です。思いやりのある人間関係をつくる上でも、学校だけでなく、家庭や地域の皆さんみんなで気をつけていくことが、大切なことだと考えます。

今一度日常生活の中に「チクチク言葉」はないかを見直していただき、「大丈夫？」「ありがとう」などのふわふわ言葉がいっぱいになるよう、御協力をお願いします。

【こんなことをしていませんか？】



自分の考えを押しつける



悪口や陰口を言う



頑張っている人をからかう

【友だちを大切にするために】



元気が無かったら声を掛けよう



話をじっくり聞こう



感謝の気持ちを伝えよう



東海地方は、2月中旬にスギ花粉の飛散量が増します。

毎年お薬で治療をしているお子さんは、飛散量が増す前に、服薬や点眼薬の準備をしておくこと、症状が悪化しにくくなります。

早いうちに、かかりつけ医への相談をお勧めします。



## SC・SSWカウンセリング日程

相談希望がある方は、担任もしくは、担当の養護教諭に御連絡ください。

2月13日（月）、2月20日（月）午前、3月6日（月）